



P12



P18



P30



P32



P33

3・11から10年 〈見えない化〉に抗う (3)

災害列島・日本

●石川 梵／八尋 伸／森住 卓／大石芳野／須賀次郎／岩波友紀／新藤健一

12

18

被災地の精神科医が綴る津波と放射能、怒りとかなしみ

福島で「心の傷」と向き合って ●蟻塚亮二

24

実態把握せずに支援打ち切り

ほど遠い「人間の復興」 ●満田夏花

26

「人間の復興」と「脱原発」はどこまで

27

立憲民主党 山崎誠・環境エネルギー調査会事務局長に聞く
原発ゼロ基本法案は今どこに ●聞き手／佐藤和雄

2・28

絵本作家・鈴木邦弘さんが描く福島・浜通り
自分ごととして考え続けるために

東日本大震災の10年に 向き合う表現者

●中村富美子

30

山内若菜 絵画「はじまりのはじまり」
福島で死んでいった動物たちを
生のエネルギーに反転させて

32

小森はるか＋瀬尾夏美 映画「二重のまち／交代地のうたを編む」
他者の体験にどう向き合いどう語り継ぐのか

33

詩森ろば 演劇「岬のマヨイガ」
女性3人の新たな家族に託し
震災からの再生を描く

36

被差別部落の所在地を暴き差別を煽動
ネットの「部落探訪」はなぜ削除されないのか
●平野次郎

38

不謹慎な旅 (34) 長崎「出島」
失われた扇
●写真・文／木村 聡

11

女性のための相談会を女性たちが開催
●雨宮処凛

44

たとえば世界でいま
ビルマ／デモ隊をマシンガンで掃射、死者50超 ●北角裕樹
◆森発言に一番にNOを出したドイツの数十年 ●神野直子

46

メディアウオッチ
山田氏辞職でも報道には歯切れの悪さ目立つ
●臺 宏士
マスコミ労組が「オトコ目線変えよう」とシンポ開催
●砂川浩慶

くらしの泉

42

【医療】
病気になったとき、誰に診てもらおうか
治療を受けたい医師の理由と条件
●秋山晴康

話の特集 第570集

- 48 はまぐりのねごと (92) ●中山千夏
- 48 下段倶楽部 (92) ●矢崎泰久
- 50 なまくらのれん (179) ●小室 等
- 51 写日記 (179) ●松元ヒロ

【お知らせ】

「それでもそれでもそれでも」、「ジェンダー情報」、「貧困なる精神」は休載します。

3 風速計

「共感」の仕組み
●田中優子

- 6 きんようアンテナ ●森住 卓、薄井崇友、伊田浩之、岩本太郎
- 9 半田滋の新・安全保障論 (11)
- 10 さらん日記
- 35 政治時評 ●榎本順一
- 58 経済私考 ●鷺尾香一
- 59 ヒラ社長が行く (113) ●植村 隆
- 64 読者会から
- 65 きんようびのはらっぱで (情報欄)
- 66 金曜日から
- 67 猫様 (21) ●想田和弘

きんようぶんか

52

【本】
「新にっぽん診断 腐敗する表層、壊死する深層」 ●田沢竜次
「退屈とポスト・トゥルース SNSに搾取されないための哲学」 ●長瀬 海
「サラ金の歴史 消費者金融と日本社会」 ●武田砂鉄
「災害からの命の守り方 私が避難できたわけ」 ●除本理史
「福島が沈黙した日 原発事故と甲状腺被ばく」 ●吉田千亜
「原発「廃炉」地域ハンドブック」 ●植松青児

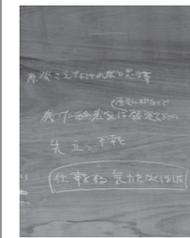
56

【映画】
「フィールズ・グッド・マン」 ●中村富美子
【音楽】
「リターン・トゥ・フォーエヴァー」 ●藤田 正

57

【TVドキュメンタリー】 ●ワタナベ=アキラ

今週の表紙



「酪農家が自殺した」。福島第一原発事故から3カ月後、相馬市の現場に駆け付けた私は、たい肥小屋の板壁にチョークで書かれた「遺書」に衝撃を受けた。10年経っても彼の家族をバラバラにした原発への怒りと悔恨は薄らぐことはない。(撮影 / 豊田直巳)

60 言葉の広場

赤木さんの死から3年 ●鈴木康治
「自分の根っこに戻る」 ●長谷久枝
なぜ黒髪に固執するのか ●柿沼昌芳
主権者としての提案 ●秋山信孝
替え歌『ブルー・シャトー』 ●村田民雄
「第二の創刊」への期待 ●大塚俊明
金曜日柳 ●甲斐哲也、さっ茶、小坂武弘、内 柵、石寺北次郎
イラストレーション ●柴田克己

63 論考

「フクシマ・リアリズム」から考える ●林 和夫